

広島北特別支援学校高等部の生徒が作ったデザートを 企業の社員食堂で販売します！

本校高等部では、作業学習等の授業で食品加工や接客について学び、その技能を高めるとともに、製造したデザート等の販売活動を校外で行うことで、身に付けた技能等を発揮したり、地域社会と交流したりする取組を進めています。

この度、「特別支援学校就職サポート隊ひろしま*」登録企業であるダイキョーニシカワ株式会社可部工場の社員食堂で、生徒が心を込めて製造したデザート2種を販売します。

* 企業との連携・協力による職業教育の充実に資する制度として広島県教育委員会が創設。

生徒がデザート販売を通じて、働く人たちと交流を深める様子を是非、取材してください。

1 日 時

令和7年10月29日（水）12：00～12：45

2 場 所

ダイキョーニシカワ株式会社可部工場
（広島市安佐北区可部南二丁目25-31）

3 内 容

販売活動を通じて、接客に必要な技能や態度を体験的に学ぶとともに、働く人たちとの交流を深めます。

＜販売するデザート＞

○ 大福（よもぎ、プレーン、紅白）

○ ひろしばけん*クッキー

* 今年度のインターハイの
マスコットキャラクター



＜ひろしばけんクッキー＞



＜大福＞

4 参加者

高等部第1学年生徒9名

5 その他

取材を希望される場合は、
事前に担当者まで御連絡ください。



＜今年度のフラワーフェスティバルでクッキー等を販売した様子＞